

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

上田市・小県郡選挙区

長野県選挙管理委員会

子どもたちの未来へつなぐ
ここだけは譲れない

5つの取組

「自治会」と「市町村」「県」を繋ぐ

- ◆市道と県道が交差する交差点の安全対策や河川整備
- ◆市職員や地元市町村議会議員、自治会との事業推進
- ◆限られた予算をより有効活用するための自治会との連携

経済を回復、人口減少社会に備える

- ◆企業が多く雇用を支え、商業や飲食業の活性に繋ぐ
- ◆地域に働く場を確保し、若い人材の都心への流出を防ぐ
- ◆技術力を活かした付加価値ある製品開発の後押しを図る

長野県の農産物新品種や森林を守る

- ◆外国資本による森林(水資源)の買収に対する対策
- ◆農産物や工業製品の技術流出の防止
- ◆グローバル化に遅れを取る日本の制度や法律の課題提案

オーストラリアと長野県の貿易強化

- ◆農産加工品や製造品の輸出強化し、足掛かりを作る
- ◆オーストラリアなど経済成長の著しい国から外貨獲得を
- ◆オーストラリア在在時の人脈と連携を密にして輸出強化

皆様からいただいた地域の声

上田・長和・青木30,517件を歩いて、
皆様から多くの声をいただいてきました。
声を力に、長野県に活かします！

議員経歴

●上田市議会議員 2014年4月～2018年4月 ●長野県議会議員(得票数13,064)2019年5月～ ●産業水道委員会 副委員長 ●産業水道委員会委員長 ●会派「上志の風」代表 2019年5月～ ●県民文化健康福祉委員会(2019年) ●環境文教委員会 ●決算特別委員会(2020年) ●危機管理建設委員会 副委員長 ●議会運営委員会(2021年) ●長野県次期5か年研究会委員 ●自由民主党公認 2期目出馬

私は、右記の行動理念に則り活動することを誓います。

- ✓折れない、ブレない、あきらめない
- ✓謙虚さを忘れずとも、媚びない、諂わない
- ✓今さえよければ、自分さえよければという風潮とは徹底的に戦う
- ✓子や孫の世代まで考えるのが大人の当然の役割、政治の責任である

声を力に。



県議会議員1期4年
山田ひでき

昭和59年上田市生まれ。神科小→第五中→丸子実業高校入学→編入し翔洋学園高校卒→約2年間オーストラリアへ。語学学校卒業後、新聞社で働き帰国→会社員を経て政治を志す。

県と繋ぎ、国と繋ぎ、民と官を繋ぎ「希望の持てるまち」を！

道路、減災・防災

まちをつなぎ、大切な命を守る

暮らす人や市町村の想い、課題をお聞きし、県や国と繋ぎ、実現のお手伝いをします。

【人材の地産地消】

企業と教育のマッチング、地の利を活かした多彩で高度な教育

物心の豊かさに繋がる教育。自然やふるさとを愛し、国際的に通用する人財育成。その為に行動し考え行動します。

教育

産業振興、経済活性化

働く人が希望を持てる、企業が夢を見られるまち

産業の成長が雇用と賃金上昇に繋がる地域。私が出来ることに、努力を惜しみません。

高齢者が元気、子供がイッパイ。困った時は安心して暮らせるまち

高齢少子、医療介護は日本全体の問題です。民間や行政がもっと繋がり、課題解決に近付ける体制づくりに貢献します。

福祉

つなぐ
繋



いいじま
幸宏
ゆきひろ

まちを育む

子育て 医療 農業

子育てに優しい「まちづくり」

日本一の結婚・出産・子育てに関わる支援出来る長野県を創ると共に、上田地域の教育力を向上し大学進学率を上げ、県内の他地域に負けない競争力を付け、成功した若者が戻って来れる環境を創ります。

医師看護師が確保できる「まちづくり」

上田・小県で、地域医療従事者が住みたい・働きたい環境を整え、「医療過疎」を回避します。上田看護専門学校への助成を強化し、「上田に住みたい」と思える周辺環境を整備し学生を集めます。

地域交通が維持・存続できる「まちづくり」

上田・小県地域は地形的に河川流域毎に生活が営まれてきましたが、若い世代は核家族化してしまい、高齢者の交通弱者を助ける意味からも広域的に地域交通の確保は待たず無し。JR上田駅周辺への都会からの高所得者の移住政策を重点的に推進します。

スポーツ環境の整った「まちづくり」

体育館・グラウンド等々スポーツ施設の充実とともに、上田・小県地域としてスポーツ環境を考える必要があります。又、中学生期の運動部指導の外部委託が叫ばれていますが、中学校単独でチーム編成できない種目が続出する中での運動部活動を考察します。

千曲川ワインバレーと農業共存の「まちづくり」

上田・小県各地でワイン用ブドウの栽培が盛んになり、ワイナリーの数も増えている圏域として、周遊性を高めワイン文化を醸成していきます。農業従事者との連携を強化し、新規就農者の増加を支援します。



かねこ かずお
金子和夫

長野県議会議員一般選挙公報

令和5年4月9日執行

上田市・小県郡選挙区

長野県選挙管理委員会

3期12年 皆様と共に進めた施策をさらに前へ!

しあわせ上小NEXTプラン



愛する上小に 魅力・活力・突破力!



清水 じゅんこ

公明党公認 県議会議員候補

1965年生まれ 小県郡青木村在住
聖徳栄養短期大学卒業
尊敬する女性・ワンガリ・マータイ
好きな言葉・知恵は現場にあり
(58歳)

地域と地域・人と人を結ぶ 生活道路を整備します!

◆国道18号線・上田バイパスの延伸(上田市国分町・東御市本海野間)を進め、渋滞緩和や交通事故の減少につなげます。渋滞を避けて脇道に入った車による通学路での事故のリスク削減も期待されます。

◆国道143号線・青木新トンネルの令和6年度着工を全力で進めます。松本への移動が約20分短縮され、人や物の行き来が活発になり、災害時の物資輸送網の確保にもつながります。

子育て応援トータルプランを 全力で推進します!

◆子育て世代の家庭の孤立を防ぐため、身近な保育所をかりつけ園として登録し、相談支援などを行うマイ保育園の仕組みを構築します。

◆18歳までの医療費無償化、子育てに使えるクーポン券の発行など、経済的な支援策をさらに前進させます。

◆支援を要する子どもたちのため、スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの配置拡充やオンラインカウンセリングの新設、校内フリースクールのようなSSR(スペシャルサポートルーム)の公立小中学校への配置を目指します。

上小を女性デジタル人材が 活躍するモデル地域に!

◆時間と場所を選ばず、収入も高単価なデジタル分野の仕事で女性の経済的自立のために後押し! デジタル人材の育成と企業とのマッチングを支援し、スマホひとつで出来る仕事をつくり、生かし、伸ばしていく仕組みを作ります!

最新技術を活用した 次世代の診療を導入します!

◆地域に出向いて車内からオンライン診療ができる仕組みづくりを目指します。在宅診療に向けた看護師の皆さんのスキルアップ、診療に欠かせない通信設備(5G)のスポット増設なども推進します。



10年 20年 30年 地域の未来に責任を持てるのは、私しかありません! 若き行動力! 市議三期九年の経験と実績!



林 かずあき

子育て介護責任世代

36歳

子育て教育

少子社会の今
子ども、子育てをより大切に
安心して子育てできる環境づくり

◆2児の父としてPTA会長の経験を活かす
◆高度情報化社会に対応できる新しい教育
◆オンライン教育やICT活用を導入し
幅広い学びの環境づくり

医療福祉

すべての人が安心できる医療
お年寄りのくらしを支える
介護の充実

◆医師が少ない課題をただ待つのではなく
遠隔医療の導入支援を行い解決

労働雇用

働くことは生活の基盤
◆若者・女性・就職困難者に仕事を
◆努力が報われる、賃金格差の是正

産業育成

起業・商業支援と
中小企業者の経営力強化

◆起業や新規事業に挑戦する方に必要な
支援制度の確立や拡充

◆IT技術の普及と導入支援を行い
働き方改革と事業拡大を応援

◆農地保全のために里山整備や担い手の
確保と新規就農者の支援を拡充

災害に強い まちづくり

未曾有の災害が起こる世の中
◆ライフラインに必要な道路・河川の
整備の推進
◆顔の見える地域活動を活発にし
地域の助け合いを促進

プロフィール

2009年 上田マルチメディア情報センター 勤務 就職活動支援講師として従事
2014年 上田市議会議員初当選
2018年 上田市議会議員当選二期 上田市議会厚生委員会委員長として 子育て・福祉・医療に取り組む
2020年 上田市議会広報広聴委員会委員長として 情報発信の為、議会改革に取り組む
2022年 上田市議会議員当選三期

一緒に

岸田政権の大軍拡・増税ストップ!

平和・いのち・暮らしが一番



高村 京子

日本共産党

【略歴】千曲市八幡生れ、69歳。長野日赤病院 旧東信病院、上田生協診療所で看護師勤務。 2002年県議初当選し連続6期20年、「医療の経験生かし、人にやさしい県政」が信条。

地域の切実な願いを まっすぐ県・国に届けます

大軍拡・増税の動き、まだまだ
続く異常物価高…。こんな時だから
こそ県・国に正面からものを言い、皆さんの
切実な願いを届ける議席が必要です。引き続
き頑張ります。ご支援をお願いします。

子育て支援へ 3つのゼロ

- 学校給食費を無料に
- 子ども医療費完全無料に
5000円の負担金もなくす
- 国保税の子ども均等割廃止

国保税・介護保険料引き下げ

● 公費1兆円、県も財政支援し高すぎ
る国保税を引き下げます

● 介護利用者負担値上げ計画をやめ
させ、払える保険料、利用料にします

コロナ危機克服、安心の地域医療

● 感染再拡大に即応できる医療体制
を維持、感染者・医療機関への公的
支援を

● 病床削減・公的病院再編を中止し、
東信地域の医師・看護師確保を進
めます

異常物価高から暮らしを守る

● 消費税5%緊急減税を求めます

● 大企業の異常貯めこみに適切課税
し大企業も中小企業も大幅賃上げ

● 農業資材高騰に県・国の支援を強
めます

ジェンダー平等社会へ 男女賃金格差の是正を

憲法9条守り平和の外交を インボイスは中止に